

発行日:平成22年8月1日

ようざん通信

訪問介護

訪問介護ぽから



8月1日より訪問介護ぽからが元気にスタートしました。

ぽからのオープンにあたり、必ず聞かれたことがあります。それはぽからの名前の由来です。聞きなれない名前ですので、何度も説明をさせていただきました。実はぽからはネパールの保養地の名前です。機会があればインターネットで検索してみてください。感動的な風景が見られます。

聞きなれない名前ですので、初対面の方でもぽからの話をしているうちに雰囲気や和みます。話しが弾み、私たちの訪問を心待ちにして下さる気持ちが伝わってきます。私たちも、ご利用者様の気持ちに応じて信頼されるヘルパーになるよう、日々研鑽を重ねて参りたいと思います。

もう一つぽからの特色に配食サービスがあります。1食200円の低価格です。ぽからのお弁当には真心をたくさん入れたいと思います。ご利用者様から元気で過ごせるのはぽからのおいしいお弁当のおかげ と言われる そんな訪問介護ぽからにしたいです。(管理者:薄井千枝子)

普通救命講習会を受けました



普通救命講習会を行ないました。北消防署の方に指導していただきました。内容は、心肺蘇生法(意識・呼吸の確認、人工呼吸、心臓マッサージ)、AEDの使用方法、気道にもものが詰まった時、外傷の応急手当などでした。今、日本では、1日に約100人が突然意識を失って倒れているそうです。救急車が到着するまでの平均6分間の救急救命処置が、その後の生存率を大きく引き上げ、また、後遺症が残る率にも影響するのだそうです。また、高齢化が進み、成人病が増えている現在、いつ何時何が起こるかわからない時代です。AEDも駅や様々な施設に配置されるようになりました。多くの方が今回のような救命講習を事前に受け、緊急時に対応できるようにしておくことが必要なのだと感じました。



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん栗崎



暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
ようざん栗崎では、そんな暑さを吹き飛ばそうと「スーパーデイようざん栗崎・ケアサポートセンターようざん栗崎の合同レクリエーションとして、「スイカ割り」「そう

めん流し」を行いました。

そうめん流しでは、ドライバーさんが竹を使い本格的な流し台を作って下さったお陰で、美味しいそうめん以上にその雰囲気をごちそうになったようでした。



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん栗崎



梅雨明けと共に眩しい太陽が照りつけ夏本番！！毎日暑い日が続いておりますが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。当ユニットホール内では、夏の太陽に負けないくらいの利用者様

の笑顔が溢れ、毎日楽しく過ごしております。

先日、利用者様に涼しさを味わって頂こうと“流しそうめん”を行いました。流れるそうめんや、きゅうり、トマト等に悪戦苦闘しながらも、とても楽しまれている様子でした。変わり種のようなかん、ゼリーが大人気

で利用者様からは「美味しいよお」とのお言葉を頂くことができました。

また、“スイカ割り”も大好評で、ホールには「もっと右い〜！」「頑張つてえ〜！」と元気ある利用者様の声が響いていました。

8月末には“第3回納涼祭”が控えています。準備として“お花作り”や“うちわ作り”にも力が入っています。特に“うちわ作り”では様々な柄の紙を貼り付けて頂き、『和』をテーマとした利用者様お一人ずつのうちわが出来上がりました。“納涼祭”はようざん栗崎の大イベントです。是非皆様お揃いでお出掛け頂ければと思います。

スーパーデイようざん栗崎はこれからも利用者様に喜んで頂ける企画を用意し、職員一同努力していきたいと思っております！

(小黑)



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん貝沢

梅雨にも入り、だんだんと夏に近づくにつれて蒸し暑い日が続きますが、皆さん如何お過ごしでしょうか？夏バテなどはしていないでしょうか？

室内の温度調節をしたり、水分補給をするなどして夏バテをしないよう利用者様はもちろん、職員も気をつけて生活しています。

さて先日、ケアサポートセンターようざん貝沢では気持ちの良い外出日和であったため、浜川運動公園の菖蒲と観音山の清水寺周辺の紫陽花を見に行ってきた。

普段の生活では、なかなか見る事の出来ない花を見ることができ利用者様に大変喜んで頂きました。中には、お花がとても奇麗で「摘んで帰りたいくらい」と言われる利用者様もいました。自然に触れることで、その季節を感じる事が出来ます。また、自然の空気に触れることで、利用者様も職員も心をリフレッシュすることができ心が穏やかになります。

これからも、その時々々の季節が感じられる場所に外出したいと思いません。次は季節を感じにひまわりを見に行こうと考えています。(新後閑)



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん



いよいよ梅雨も明け、夏本番となってまいりました。スーパーデイでは、夏の恒例行事の一つ、「スイカ割り」を、今年は7月7日の七夕に行いました。職員と一緒に、目隠しをして棒を持ち、グルリと一周。「〇〇さん、がんばれー」「もっと右！右！」など皆に応援されながら、スイカ目指して少しずつ進みます。目隠しがどうしても嫌で取ってしまう方や、恥ずかしくて一人できない方は職員と一緒に進むなど、一人一人の個性が目立ち、それでも皆一生懸命な姿がとても印象的でした。一人目で見事命中した時には一同大笑い。「今度は違う角度から!!」と、

何人にも叩かれた一つのスイカは、おいしい七夕の日のおやつとなりました。

普段、集団の中では静かで目立たないけれど、棒を持った両手を思い切り振り落として大きな音がした時、「すごいですね!!」と皆でほめるととても良い笑顔が見られたこと。また、普段はつじつまの合わないことばかりだけど、「スイカを割る」という目標は一致して、その目標達成のために一緒に頑張れたこと。

私たち職員にとっては、このような瞬間を一緒に喜ぶことが、何よりも嬉しいのです。(橋本)



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん貝沢

梅雨が明け厳しい暑さが続いておりますが皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？暑い夏を乗り切る為、水分補給やエアコン調節をこまめに行い利用者様の体調管理に努めております。

畑でとれたきゅうりやなすを塩漬けにしました。きゅうり、なすを切って頂き塩漬けや浅漬けの素を使って味付けをして食べました。「手が止まらないよ。」「こりゃあおいしいからきりがいいね。」と言って、楊枝を捨て食べるのを止めて、もう一度楊枝を出して食べている様子が見られ

ました。漬物は人気があるのだなあと感心しました。

7月15日に誕生日会を行いました。スポンジケーキに生クリームをたっぷりとりデコレーションしました。「自分達で作るとやっぱりおいしいね。」と言って頂き楽しい時間を過ごす事が出来ました。誕生日を迎えた利用者様が恥ずかしそうに前に出て色紙を受け取り、自己紹介をされておりました。(中島)



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん飯塚



みなさんこんにちは！

スーパーデイようざん飯塚は、そんな嫌な梅雨の時期もとても楽しく過ごしています♪先日の7月6・7日は、七夕行事を行

いました。まず、利用者様に流しそうめんを召し上がっていただきました。その日は流しそうめんを行うには絶好の日和でした。みなさんに帽子をかぶって頂き、器とお箸を持って頂いて…流しそうめん開始！流れてくるそうめんに必死！時折、『よいしょー！』とそうめんをとった利用者様からかけ声が…♪。スタッフ手作りの天ぷら、最後

はデザートを召し上がって頂きました。みなさんから『美味しいねえ』と笑顔がこぼれた時はスタッフもとても嬉しかったです。

午後は、利用者様に浴衣を着て頂きました。利用者様同士で『よく似合うねえ』とお話しされ、とてもとても嬉しそうでした。その後は、スタッフが用意した手作りの七夕劇を行いました。時には、笑い声が飛び、時には『ああ〜』と切なそうな声が…。

最後は利用者様から大きな拍手を頂きました。劇が終わった後には、おやつに手作りの七夕ゼリーを召し上がって頂きました。みなさん『おいしい』と喜んで頂いておりました。

こうして、利用者様が笑顔で楽しんで頂けるひとは、私たちスタッフにとっては本当に宝物です。これからも、利用者様一人ひとりに笑顔で楽しく過ごして頂けるよう今後も努力して参ります。(嶋田)



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん

ジメジメした梅雨が明け、連日猛暑の夏がやってきました。
今回は、ご存知の方も多いと思いますが、是非この曲を皆さんに知って頂きたくて載せてみました。

手紙～親愛なる子供たちへ～

年老いた私が ある日 今までの私と違っていたとしても
どうかそのままの 私のことを 理解してほしい
私が服の上に 食べ物をこぼしても 靴ひもを結び忘れても
あなたに色んなことを 教えたように 見守って欲しい

あなたと話す時 同じ話を何度も何度も 繰り返しても
その結末を どうかさえぎらずに うなずいて欲しい
あなたにせがまれて 繰り返し読んだ絵本の あたたかな結末は
いつも同じでも 私の心を 平和にしてくれた

悲しい事ではないんだ 消えて去っていくように 見える私の心へと
励ましの まなざしを 向けてほしい

楽しいひと時に 私が思わず下着を濡らしてしまったり
お風呂に入るのを いやがるときには 思い出して欲しい
あなたを追いまわし 何度も着替えさせてり 様々な理由をつけて
いやがるあなたと お風呂に入った 懐かしい日のことを

悲しいことではないんだ 旅立ちの前の準備をしている私に
祝福の祈りを捧げて欲しい

いずれ齒も弱り 飲み込むことさえ 出来なくなるかも知れない
足も衰えて 立ち上がる事すら 出来なくなったなら
あなたが か弱い足で 立ち上がろうと 私に助けを求めたように
よろめく私に どうかあなたの 手を握らせて欲しい

きっとそれだけで それだけで 私には勇気が わいてくるのです
あなたの人生の始まりに 私がしっかりと 付き添ったように
私の人生の終わりに 少しでも付き添って欲しい

あなたが生まれるくれたことで 私が受けた多くの喜びと
あなたに対する変わらぬ愛を 持って笑顔で答えたい

私の子供たちへ
愛する子供たちへ

素敵な歌ですよ。胸が「キュン…」となりました。
私も子を持つ親であり、また、母も健在です。
私に手をかけてくれた分
私を必要としてくれた時に「お返し」ができれば、いいな！と思いました。
最後に暑い日が、続くので水分をたくさん取ってください。（浅見）



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん双葉



ようざん双葉がオープンしてから半年が経過し、ホールにて毎日笑顔と笑い声が響いています。その理由は7月4日に、バイキング形式「ビュッフェ双葉」を行いました。今回のメニューは、肉じゃが、ポテトサラダ、サラダスパゲティ、太巻きです。特に太巻きは、利用者自慢の一品、自ら手なれた手つきでサッと巻き、切るとチューリップの形をしております。「昔良く作ったのよ」と昔話に華が咲くのも当然です。今回の太巻きは、海苔ではなく薄焼き卵にして目でも味でも楽しめるように工夫をしております。「ビュッフェ双葉」は大好評で「おいしかったよ」と笑顔で話して頂く姿が続々と見られています。次回のビュッフェ双葉をお楽しみに。



また定番の7月7日「七夕」では利用者と職員皆で、短冊を書き大きな竹に飾りつけです。短冊を書く際「さて、どうしようかしら？」と真剣に考える姿が見られ、願い事を書かれていました。ある職員は「はやく結婚したい」と願いを書き、それをみた利用者さんが「あら、あたしがいるじゃない」と冷やかされている場面もありました。

そして「ようざんファーム」と呼ばれる畑ではミニトマト、きゅうり、茄子やハーブの栽培をしております。天気の良い日には、みんな一緒に収穫を行い「あっ！ここにもあそこにもあるわよ」と、笑顔で喜んで収穫し楽しまれております。収穫したトマトは、その場でちよいと水で洗い、みんな「いただきます」。



「T理容室、本日開店」



Tさんによるヘアカットが行われました。Tさんは50年余り理容師として活躍されており、職員もあつかましくヘアカットを依頼しました。Tさん、いつもありがとうございます。立姿とTさんトークにプロを感じました。





まだ終わりません。「第7回よってって交流会・上毛カルタ大会Aブロック」

7月22日に、ようざん内の他事業所から利用者さまにお越しいただき「上毛カルタ大会」を開催しました。今回は「あかぎ」「はるな」「みよぎ」とブロック分けし勝ち抜き戦です。今回も読み手を利用者さまに担当して頂きました。

大会中には観覧席の利用者さまも両手をメガホンがわりにして大きな声で仲間の応援をしたり、同時に開催された職員対抗戦の職員に「ほら！そこだよ」と激を飛ばすなど大変な盛り上がりを見せました。



通所介護

デイサービスようざん並榎



梅雨が明け、暑い夏がやってきました。「今日は暑いねえ」という言葉がデイサービスようざん並榎でもあちらこちらで聞こえるようになりました。この暑い夏を利用者様全員が体調崩すことなく、元気で過ごせるよう水分

補給をこまめに促し、エアコンの温度調整にも気を配っていきたく思います。

デイサービスようざん並榎では、季節感を感じて頂けるようなレクリエーションを考え日々提供できるよう職員一丸となって努力しております。その一つとして5月にデイサービスの庭にきゅうりとかぼちゃの種を蒔きました。長年、農業に携わってこられた利用者様を中心に肥料や水やりを行い、立派なきゅうりを収穫することができました。かぼちゃも日々成長し、どんどん大きくなっています。そのかぼちゃをデイルームから眺

め「いっごろ食べられるのだろう？楽しみだねえ」と話されており、皆さん収穫が待ち遠しいようです。

壁画制作は、今ひまわりを作っています。お花紙を小さく丸め、模造紙に貼っていく作業は大変ですが皆で協力し合い、もうすぐ完成します。また、持ち帰りの制作では、春に咲いていた桜・大根の花・つくしを押し花にしカードを作りました。皆でドライブに行った時に集めた花々が、いつまでも枯れることのないよう利用者様と職員で願いを込めて作りました。カードには、好きな言葉や抱負を書いて頂きました。誰一人同じ言葉の方はおらず、世界でたった一つのオリジナル押し花カードが完成し、皆さん喜ばれておりました。

デイサービスようざん並榎も開設し、2年7ヶ月が経ちました。今では利用される方も増え、定員の13名になる日も多くとても賑やかです。今年になって職員の入れ代わりも多く、まだまだ至らないところも多々あると思いますが利用者様の安全を第一優先に考え、明るく楽しいデイサービスを目指して職員一丸となってがんばりたいと思いますので、これからも宜しくお願い致します。(金井)



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん並榎

7月7日 今年も七夕の飾り付けをし、願い事を書きました、一部紹介します。

- 家内安全 健康第一。
- 孫といつまでも元気で暮らせませす様に。
- 家族が健康ですごせますように。
- 友達がたくさんできますように。
- 世界平和 健康第一。
- 人の気持ちのわかる人になりたい
- 宝くじが当たりますように。

職員「〇〇さん、何を願いましたんですか？」

〇〇さん「宝くじで100万当たりますように！(笑)」

職員「100万でいいの！」

〇〇さん「100万で充分よ！」

職員「それじゃ私は1億にしよう〜と」

〇〇さん「そんなに欲をかくと当たらないよ！(笑)」

と会話もはずみました

7月8日 雨も上がり さわやかな風の中 屋外で流しそうめんをしました。

手作りのてんぷらとおにぎりもあり 青竹から流れてくるそうめんを

上手に取って召し上がっていました。

“ひさしぶりにそうめんを食べておいしかったよ！”

“たまにはいいよね”と大好評。

うまく取れない方には 流れないそうめん も用意してありました。

7月9日は 音楽療法で七夕や海の歌を唄ったり楽奏をして楽しい一時を過ごしました。

毎日楽しく笑って過ごして頂けるように職員一同頑張っていきたいと思っています。来年も皆様と一緒に七夕と流しそうめんができます様に！(松浦)



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん双葉

梅雨も明けて毎日暑い日が続いておりますが、皆様どうお過ごしですか。スーパーデイ双葉はオープンして半年が経ち、利用者様も増えて賑やかな毎日を送っています。今年の夏は猛暑で暑い日が続く様です。水分を多く摂取して、熱中症には十分注意して下さいね。年齢が高くなるにつれてのどの渇きは遅くなるそうです。トイレが気になって我慢したりせず、渴く前に水分補給！スーパーデイ双葉でもこまめに水分補給をしています。

7月7日七夕がありました。各自短冊に願いを込め飾りつけを皆でして頂きました。仕上がった笹の前で笑顔で“ハイポーズ”記念に残る一枚が撮れました。願いが叶うといいですね。

製作レクでは団扇作りをしました。厚画用紙を円く切り、色を塗り、障子紙を絵の具で染めて、朝顔を作り、葉やツルも貼って出来上がり。色とりどりの団扇が仕上がりました。

おやつ作りは、おやき作りに挑戦してみました。中身の具には炒めた“なす”“野沢菜”“切干大根”“大葉みそ”など、こねたうどん粉に上手に包んで頂きました。その後ホットプレートで蒸し焼きに！仕上がりが心配でしたが、ふっくら美味しく出来上がり、皆さん“美味しいねー”とたくさん、召し上がっていらっしゃいました。初めて作る方も多く、楽しんで頂けて良かったです。また、他の日には、お誕生日の方がいらしゃったので、ホットケーキを焼き、ホイップと果物でデコレーションしたりと、手作りおやつも多く取り入れています。

雨が降ったり、暑かったりで、なかなか行けなかったのですが、浜川公園や群馬の森に涼しさ求めてドライブへ、緑の中を歩き運動にもなりました。気分転換にもいいですね。

これからも、体調に配慮していきながら、四季を感じて、楽しんで頂けるように職員一同がんばって行きたいと思います。(猪俣)



短期入所生活介護

ショートステイようざん



ショートステイようざんで
はご本人様、ご家族様
に安心して利用して頂
くために日々サービ
スの質の向上に努めてい
ます。こちらでは様々な
状態の方々が利用され
ていますが、人として向
き合い関わり共感する

ことを基本としてケアの徹底をしています。これは簡単であたりまえのことようですが徹底できている施設はそう多くないのが現状です。

チームケアをより強化していくためにスタッフ間で定期的にミーティングや勉強会を行い、利用者様にいかに“喜び”を感じてもらえるかを検討し実践しています。

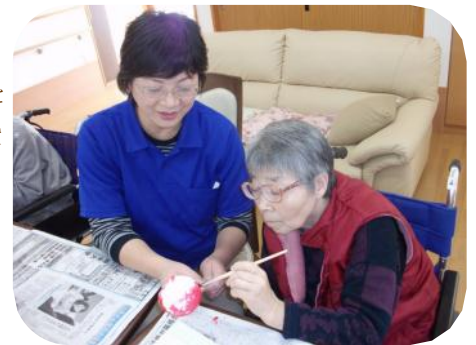
例えば、排泄のケアの際に大概の施設スタッフは清拭や汚物を入れるバケツ、またはオムツやパットを無造作に落ち歩き、「さあ今からこの人の排泄を見に行ってきますよ」と言わんばかりに利用者様のいる居室へ入り排泄を確認します。これではたして利用者様の立場でケアできているのでしょうか？もし自分が利用者だったら・・・

私たちが自分勝手にケアしたいという気持ちと利用者様がどうケアされたいかという想いは全く違うのではないのでしょうか。

ショートステイようざんでは利用者様のプライバシー、尊厳を考え、カラーバックにオムツ、パット、清拭等をこっそり入れて何事もないかのようさりげなく居室に入り排泄ケアを行い、終わればまたさりげなくバックを片手に持ちトイレへと戻ります。排泄ケアを行っていることに気付く方はほとんどいませんし、これだけのことで利用者様同士の偏見やトラブル、ご本人様の羞恥心を配慮することができます。また、ご家族様に対しても丁寧なケアを伝えることができ、安心信頼を頂けることへと繋がっていきます。

その方の視点(立場)で考えることが最も基本で重要なことはもちろんことであり、入浴ケア、排泄ケア、食事ケア、レクリエーションすべてにおいてショートステイようざんではそのことを“あたりまえ化”することで、今までの介護施設の概念を覆しイメージ変換を目指していきたいと考えています。

(石原)



居宅介護支援事業所ようざん

例年にない猛暑が続いていますが、皆様ご清祥のこととお慶び申し上げます。

はじめまして。私、7月より居宅介護支援事業所に四人目のケアマネージャーとして仲間入りさせていただいた茂木と申します。

ようざんとの出会い、それは不思議な縁に導かれたものでした。重ねて、不思議なことに職場のみなさんは初めて机を並べたような気がしない、古くからの馴染みのような安心感、信頼感を与えて下さり、とても落ち着いて業務にあたせらせていただきます。

これまで、西毛地区で訪問介護を六年、ケアマネ業務を5年経験しましたが、幅が広く、奥の深い介護の世界においてまだまだ駆け出しと思って居ます。ようざんに入って目の当たりにしたのは、職場の皆さんが、利用者様そしてご家族の少しでもお役に立ちたいという情熱

に溢れ、そのかたにふさわしい思いに寄り添った介護を提供しようとしている真剣な姿でした。

心が大きく揺さぶられ、強い刺激を受けています。

これから、一日一日、ひとつひとつの事を大事にして利用者様の望む暮らしの実現を支援していけるよう、精進させていただきたいと思えます。今後、さまざまな場面で皆さまには大変お世話になることと思えますが、どうぞ宜しくお願いいたします。(茂木)



認知症対応型共同生活介護

グループホームようざん

5月より共用型デイサービスで3名の方に利用して頂いています。今までよりも更にレクリエーションを充実し、楽しんで頂ける様に工夫をしています。パンが食べたいという希望があったので、スーパーへ一緒に買物に行き皆様とおやつに食べたりしています。七夕飾りを買に行き「どれにしようか」と迷いながら、短冊に願いを書き竹に飾り付けをしました。綺麗に出来上がったので記念にみんなで写真を撮りました。また昔を思い出して頂こうと手打ちうどん作りや、おやつには今季節の味のとうもろこし、かき氷など味わって頂いています。また、グループホームのホールは、折り紙で作った朝顔の花や色えんぴつで一つ一つ色塗りをしたひまわりがたくさん咲いています。

大きな鍋の中には茹でて真っ赤になった「ズワイガニ」が入っていたり、とても美味しそうですよ。食べに出掛けて下さい。待ってますよ！そして作成期間2ヶ月の大作がのれんです。白、黄、ピンクのビニールひ

もを一本一本編み上げました。そしてやっと完成したんです。きれいでしょとホールと台所の間にあるので見えています。そして忘れてはならないのが皆様が一番楽しみにしているのが、外出です。うっとおしい梅雨の時は散歩も、なかなか出来なかったけれど、一気に梅雨が明け36度の暑さでは今度は熱中症の心配でまた散歩が難しくなり、外食を計画、回転すしへ安全を考え3班に分けて出かけました。普段あまり食欲のない人も寿司は大好きのようにたくさん召し上がられました。この他には毎日の体操や夕方になると童謡やナツメロなどを唄う美声が聞かれます。タンバリンで皆さんをリードして下さる方、「ここはこういうリズムで歌うのよ」と歌唱指導が若い職員にあってりと賑やかです。また、炭坑節の曲がかかると「おどり」が始まり、職員も教えていただきます。いつまでも笑顔で元気に過ごせるように手と足を動かしましょう。(神宮)



ホームページのお知らせ

当施設の案内やレクリエーション活動の状況を定期的に更新しお知らせしております。また、施設のブログや施設長のブログも公開しておりますのでご覧下さい。ブログは携帯電話でもご覧頂けます。

ようざんホームページ
<http://youzan.jp> (PCのみ)
 ホームページではようざん通信のバックナンバーをダウンロードできます。

ケアサポートセンターようざん	検索
----------------	----

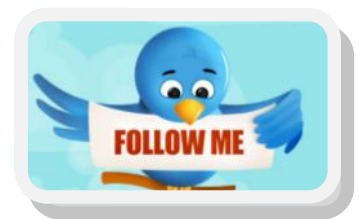
ようざんブログ
<http://youzan.gunmablog.net/>

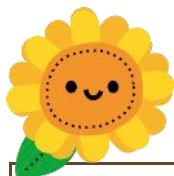
施設長ブログ
<http://youzan2.gunmablog.net/>



@twiyouzan

<http://twitter.com/twiyouzan>





22年8月 イベントカレンダー

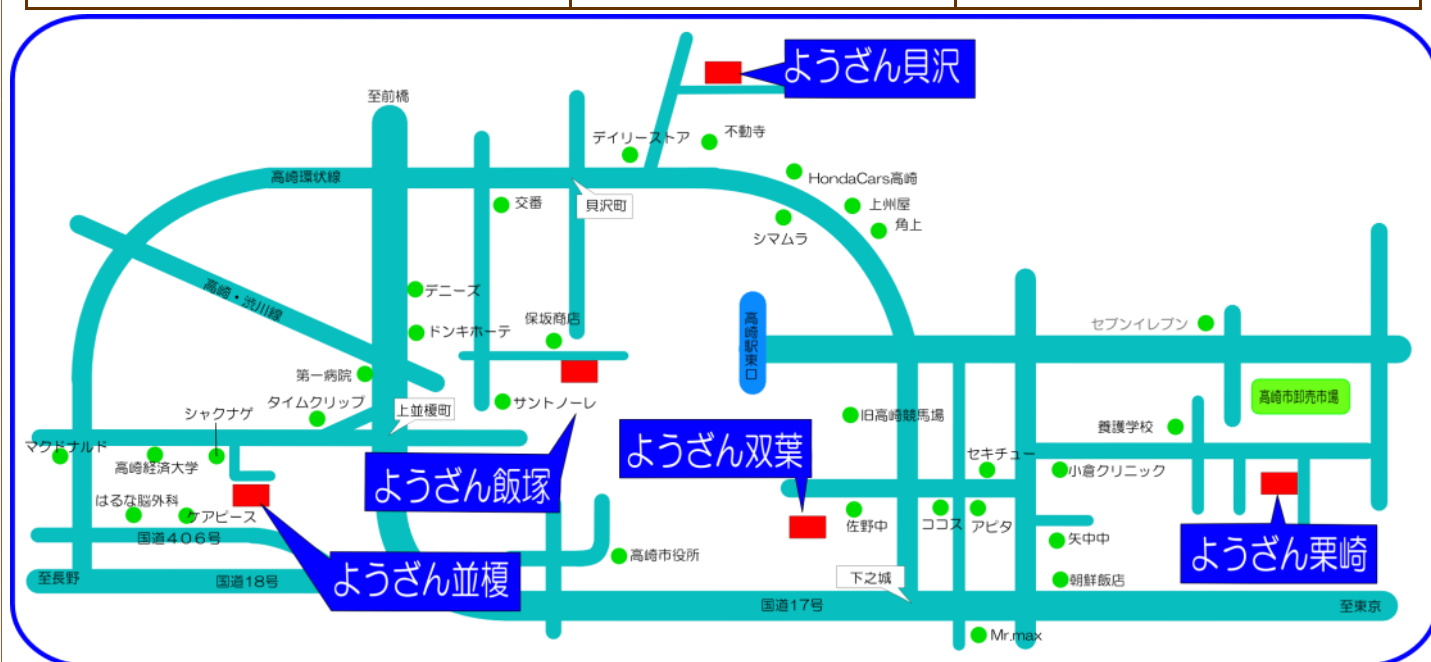


日	月	火	水	木	金	土
1 スイカ割り (栗崎)	2 オルガン演奏 (上並榎) シャンソン (双葉)	3 お誕生日外出 (飯塚)	4 県庁外出 (飯塚)	5 外食会・キッチン モギ(飯塚) 南京玉すだれ (栗崎)	6 第2回事例発 表会(総合福 祉センター)	7 手作り昼食・み そおにぎり (飯塚)
8 高崎まつり見学	9	10 岡本ブラザーズ (上並榎) むつみ会 (飯塚)	11	12 おはぎづくり (飯塚) 南京玉すだれ (双葉)	13	14 南京玉すだれ (上並榎)
15 握り寿司ランチ (栗崎)	16	17 流しそうめん (上並榎) ふれあいバラエ ティー(飯塚)	18 岡本ブラザーズ (栗崎)	19 歴史博物館外 出(飯塚) ようざん喫茶 (栗崎) cousinと歌おう貝 沢)仲良し倶楽 部手品(双葉)	20 さわやかハーモ ニカ(上並榎)	21 鈴木グループ (貝沢)
22	23 冷やしうどんづ くり(飯塚) お茶会(飯塚) ふれあいバラエ ティー(貝沢)	24 むつみ会 (飯塚) ふれあいサロン (双葉)	25	26 よってって交流 会(双葉)	27 アメリカンドック づくり(飯塚) ふれあいバラエ ティー(双葉)	28
29 第3回 ようざん栗崎 納涼祭	30 フラダンス石黒 グループ (栗崎)	31 かき氷(栗崎) 仲良し倶楽部手 品(貝沢)				

イベントの追加や予定の変更されることがあります。
最新の情報はホームページの
“ようざんカレンダー”をご確認ください。

ようざん施設案内

事業所名	提供サービス	所在地
ケアサポートセンター ようざん	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市上並榎町1180 電話 027(362)0300
ケアサポートセンター ようざん並榎	小規模多機能型居宅介護	
スーパーデイ ようざん	(予防)認知症対応型通所介護	
グループホーム ようざん	(予防)認知症対応型共同生活介護	
デイサービス ようざん並榎	(予防)通所介護	
居宅介護支援事業所 ようざん	居宅介護支援	
スーパーデイ ようざん飯塚	(予防)認知症対応型通所介護	群馬県高崎市飯塚町1311-6 電話 027(370)4355
ケアサポートセンター ようざん栗崎	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市栗崎町141-1 ケアサポートセンターようざん栗崎 スーパーデイようざん栗崎 電話 027(353)4393 ショートステイようざん 電話 027(386)8643 訪問介護ぽから 電話 027(386)5775
スーパーデイ ようざん栗崎	(予防)認知症対応型通所介護	
ショートステイ ようざん	(予防)短期入所生活介護	
訪問介護 ぽから	(予防)訪問介護	
ケアサポートセンター ようざん貝沢	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市貝沢町1492-1 電話 027(386)5043
スーパーデイ ようざん貝沢	(予防)認知症対応型通所介護	
ケアサポートセンター ようざん双葉	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市双葉町22-9 電話 027(386)9943
スーパーデイ ようざん双葉	(予防)認知症対応型通所介護	



<http://youzan.jp/>